

スズメ蜂対策

その1

春になると女王蜂は冬眠から覚め、一匹で巣を作ります（営巣）。そして巣の中で卵を生み、狩猟をしながら働き蜂を育て、巣を徐々に大きくしていきます。

家の近くや屋根裏などに巣が作られた場合、巣が巨大化する前に駆除できれば危険は少なくて済みます。

ペットボトルで蜂トラップを作しましょう

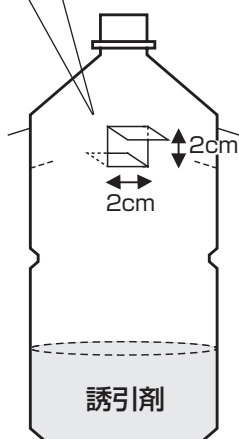
トラップで使用する誘引剤は、樹液と同じようなにおいを作り出し、飛んでいるスズメ蜂（女王蜂）をおびき寄せて捕獲します。

蜂トラップの作り方の一例を紹介します。

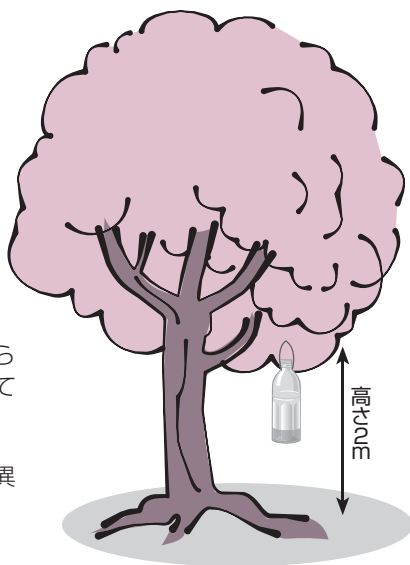
- ◆ 材料 ①2ℓまたは1.5ℓのペットボトル
②酒300mℓ・酢100mℓ・砂糖125g
③ひも

- ◆ 手順 ペットボトルにカッターで蜂の入口となる穴（図参照）を2～4カ所作る。次に②をよく混ぜ合わせ誘引剤を作り、ペットボトルにひもをつけてから誘引剤を入れ、木の枝など半日陰になるような所にぶら下げる。

上部は屋根を作るように手前に、下部は奥に折り曲げる。



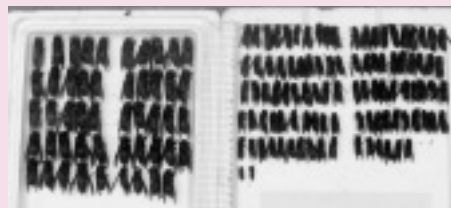
- 注1 誘引剤が少なくなったら水または誘引剤を足してください。
- 注2 誘引効果は条件により異なる場合があります。



蜂トラップの成果

～常陸大宮市国長地域での成果～

平成22年7月に約7カ所蜂トラップを仕掛けた結果、計286匹のスズメ蜂を捕獲しました。



▲3カ所の捕獲状況。147匹捕れました

巣を作りやすい場所



頻繁に飛来している場合はどこから飛んでくるのか行き先を確認しましょう。家の周りを定期的に点検し、整理整頓を心掛け、資材などの物を長期間放置しないようにしましょう。

■ 問い合わせ ■ 市民部 環境課 環境推進グループ ☎52-1111（内線123）